

絵つせい'92展

会期 平成4年11月11日(水) - 29日(日)

会場 刈谷市美術館

休館日/平成4年11月16日(月) 24日(火)
 開館時間/午前9時 - 午後5時 入館は、午後4時30分まで
 入場無料

愛知県刈谷市住吉町4-15 ☎0566(2)31636
 JR東海道本線「名鉄三河線」刈谷駅下車、南口から徒歩7分

主催 刈谷市・刈谷市教育委員会
 後援 愛知県教育委員会・中日新聞社
 美術トーク (午後1時受付開始)

展示説明会

刈谷市・刈谷市教育委員会
 愛知県教育委員会・中日新聞社
 平成4年11月11日(水) 午後1時30分 - 午後3時
 (午後1時受付開始)
 「なぜ描きつづけるのか 制作の根柢をめぐって」
 出席者/出品作家 定員/70名 会場/2階研修室 入場無料
 平成4年11月11日(水) 午後3時20分 - 午後4時30分
 出品作家による展示作品の解説
 会場/展示室 入場無料



櫻井 孝美



掛川 孝夫



北 久美子



栗原 幸彦



平岩 洋彦



平松 礼二

絵っせい'92展

新しい創造世界をもとめ、櫻井孝美、北久美子、掛川孝夫、平松礼二、平岩洋彦、栗原幸彦の6作家が日本画、洋画、それぞれの所属団体、会派をこえて、「絵っせい展」に結集。

メンバーはいずれも山種美術館賞展、安井賞展、東京セントラル美術館大賞展をはじめとする各賞展に出品、受賞するなど、次代を担い積極的に活躍しています。

本展は、各作家の現在を見通せる意欲的作品群の発表を通して、新時代への期待と可能性の展望をひらこうとするものです。

「絵っせい展」結成2年目にあたる本年は「絵っせい'91展」出品作の一部と特別出品を併せ、約50点を展観します。

作家略歴

櫻井孝美 SAKURAI TAKAYOSHI

昭和19年(1944) 埼玉県生/山梨県在住
土日会会員・近代美術協会会員

昭和43年(1968) 日本大学芸術学部美術科卒業
昭和51年(1976) 土日会結成(以後毎年出品、'83K氏賞受賞)

昭和57年(1982) 山梨美術協会展協会賞受賞
昭和58年(1983) 山梨県芸術祭優秀賞受賞
東京セントラル美術館油絵大賞展に出品('85大賞受賞)

昭和59年(1984) 山梨県新人選抜展山梨県立美術館賞受賞
昭和60年(1985) IBM絵画イラストコンクールグランプリ受賞

昭和61年(1986) 上野の森美術館絵画大賞展に出品
現代美術の祭典準大賞受賞(埼玉県立近代美術館)
東京セントラル美術館裸婦大賞展に出品
伊藤廉記念賞展に出品('87)

日仏現代美術展に出品
昭和62年(1987) 昭和会展昭和会賞受賞
昭和63年(1988) 安井賞展安井賞受賞
平成元年(1989) 具象絵画ビエンナーレ(埼玉県立近代美術館)に出品

前田寛治大賞展(倉吉美術館)に出品
日本の絵画・新世代展に出品('91)

平成2年(1990) 両洋の眼・現代の絵画展に出品(〜'92)
現代の屏風絵展(ヨーロッパ・日本国内)に出品

平成3年(1991) 現代日本絵画展(北京・東京)に出品

北久美子 KITA KUMIKO

昭和20年(1945) 大阪府生/神奈川県在住
二紀会委員・女流画家協会会員

昭和41年(1966) 浪速短期大学美術科卒業
昭和43年(1973) 二紀会褒賞受賞('74奨励賞、'77佐伯賞、'83宮本賞、'87宮永賞、'89菊華賞受賞)

昭和49年(1974) 女流画家協会展花椿賞受賞('75O夫人賞、'88K夫人賞、'89女流画家協会賞受賞)
個展開催(紀伊国屋画廊)

昭和50年(1975) 現代日本美術展に出品(〜'77)
昭和51年(1976) 昭和会展に出品('77)

昭和52年(1977) 国際青年美術家展美術出版社賞受賞
個展開催(東京セントラル美術館)
昭和53年(1978) 明日への具象展に出品

昭和54年(1979) 東京セントラル美術館油絵大賞展に出品
昭和57年(1982) 現代の女流画家展に出品(高島屋・〜'92)

昭和59年(1984) 日本青年画家展に出品(〜'88'86優秀賞受賞)
安井賞展に出品(〜'86'88'90安井賞受賞)

昭和62年(1987) 日本秀作美術展に出品('89'91)
現代女流美術展に出品(上野の森美術館・〜'91)

昭和63年(1988) 個展開催(名古屋・松坂屋)
平成元年(1989) 「夢想植物園」文化庁賞い上げ
個展開催(有楽町・阪急)

平成2年(1990) 前田寛治大賞展市民賞受賞(倉吉美術館)
文化庁芸術家在外特別研修員としてヨーロッパ派遣

掛川孝夫 KAKEGAWA TAKAO

昭和26年(1951) 群馬県生/東京都在住
国画家会友

昭和50年(1975) 東京芸術大学芸術学部油画科卒業・大橋賞受賞

昭和52年(1977) 東京芸術大学大学院修了
昭和53年(1978) 個展開催(サエグサ画廊)
昭和54年(1979) 社萌会展(日本橋・高島屋、以後毎年)に出品

昭和55年(1980) 個展開催(泰明画廊)
昭和56年(1981) 個展開催(玉屋画廊)

昭和58年(1983) 国画家会友新人賞受賞
昭和61年(1986) 上野の森美術館絵画大賞展に出品('87)

平成元年(1989) 東京セントラル美術館油絵大賞展入選
平成2年(1990) 個展開催(レンガ画廊)

平成3年(1991) 国画家会友安田火災美術財団奨励賞受賞
東京セントラル美術館油絵大賞展佳作賞受賞

個展開催(スルガ台画廊)
平成4年(1992) 国画家会友に推挙
第2回ジャパン大賞展準大賞、文部大臣賞受賞

第11回安田火災美術財団奨励賞受賞者展に出品

平松礼二 HIRAMATSU REIJI

昭和16年(1941) 東京都生/神奈川県在住
横の会

昭和39年(1964) 愛知大学卒業
昭和52年(1977) 創画展創画会賞受賞

昭和53年(1978) 山種美術館賞展('79'81出品、'89大賞受賞)
昭和54年(1979) 第1回中日展大賞受賞
昭和55年(1980) 東京セントラル美術館日本画大賞展優秀賞受賞

昭和56年(1981) 次代への日本画展(日本橋・高島屋)に出品('82)

昭和58年(1983) 昭和世代日本画展(日本橋・高島屋)に出品

昭和59年(1984) 横の会を結成、第1回展より現在まで出品
日本画その明日への展望展(池袋・西武アート・フォーラム)に出品

昭和62年(1987) 日本の絵画・新世代展(上野・松坂屋)に出品

昭和63年(1988) 第1回MOA岡田茂吉賞展優秀賞受賞
平成元年(1989) WORKS 365展開催(東京セントラルアネックス)

平成2年(1990) 日本画・雨と余情展(埼玉県立近代美術館)に出品
市制40周年記念「平松礼二展」開催(刈谷市美術館)

現代の屏風絵展(ヨーロッパ・日本国内)に出品
平成3年(1991) アートエキスポ個展開催(スペイン・バルセロナ)
昭和の美術III(宮城県立美術館)に出品
現代日本絵画展(北京・東京)に出品

平岩洋彦 HIRAIWA HIROHIKO

昭和19年(1944) 長野県生/神奈川県在住
創画会会友

昭和42年(1967) 東京芸術大学芸術学部日本画科卒業
昭和44年(1969) 東京芸術大学大学院修了

新制作協会日本画部に出品('74まで)
昭和47年(1972) 新制作協会日本画部春季展賞受賞
昭和48年(1973) 個展開催(ギャラリー不二)

昭和49年(1974) 創画展に出品(以後現在まで)
昭和51年(1976) 春季創画展春季展賞受賞('77'83'84)

昭和52年(1977) 四枝会展(資生堂ギャラリー)に出品
創画展創画会賞受賞('78)

昭和53年(1978) 中央公論新入展(中央公論画廊)に出品
山種美術館賞展に出品('81)

現代美術選抜展(文化庁主催)に出品
個展開催(小林画廊)

昭和60年(1985) 個展開催(資生堂ギャラリー)
昭和61年(1986) 現代茨城の美術展(茨城県立近代美術館)に出品
昭和63年(1988) 個展開催(大雅堂)

個展開催(現代の日本画展(日本橋・高島屋)に出品)
平成元年(1989) 個展開催(大手町画廊)

個展開催(ギャラリー毎日)
平成2年(1990) 個展開催(日本橋・高島屋)

栗原幸彦 KURIHARA YUKIHIKO

昭和26年(1951) 静岡県生/静岡県在住
日本美術院院友

昭和51年(1976) 多摩美術大学日本画科卒業
昭和52年(1977) 多摩美術大学大学院中退

昭和55年(1980) 第2回中日展大賞受賞
昭和56年(1981) 個展開催(平安堂画廊)

第3回中日展に招待出品('85)
昭和58年(1983) 第7回山種美術館賞展に招待出品('87)

個展開催(池袋・西武百貨店)
昭和59年(1984) 第1回梅原幸彦・栗原幸彦・西田俊英展開催(彩鳳堂画廊、以後毎年)

第39回春の院展初入選
昭和60年(1985) 浜松わたしのイメージ展大賞受賞
昭和61年(1986) 個展開催(彩鳳堂画廊)

第71回院展初入選
第1回川端龍子展に出品
昭和63年(1988) 個展開催(資生堂ギャラリー)

東京セントラル美術館日本画大賞展に招待出品
日本美術院院友に推挙

平成2年(1990) 日本画・雨と余情展(埼玉県立近代美術館)に出品
平成3年(1991) 屏風による個展開催(日本橋・高島屋)

会期中の催しもの

■美術トーク＝平成4年11月11日(水) 午後1時30分～3時(午後1時受付開始)

「なぜ、描きつづけるのかー制作の根柢をめぐってー」

出席者/出品作家 定員/70名 会場/2階研修室 入場無料

■展示説明会＝平成4年11月11日(水) 午後3時20分～4時30分

出品作家による展示作品の解説 会場/展示室 入場無料

■所在地

愛知県刈谷市住吉町4-5

TEL(0566)23-1636

FAX(0566)26-0511

■交通案内

JR東海道本線・名鉄三河線

「刈谷駅」下車、南口から徒歩7分

